

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 2 区分

【発行日】平成28年7月21日 (2016.7.21)

【公開番号】特開2015-136727(P2015-136727A)

【公開日】平成27年7月30日 (2015.7.30)

【年通号数】公開・登録公報2015-048

【出願番号】特願2014-10717(P2014-10717)

【国際特許分類】

B 2 3 K 26/282 (2014.01)

B 2 3 K 26/21 (2014.01)

B 2 3 K 26/14 (2014.01)

B 2 3 K 26/70 (2014.01)

【F I】

B 2 3 K 26/282

B 2 3 K 26/21 J

B 2 3 K 26/14

B 2 3 K 26/70

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月1日 (2016.6.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

本実施形態の管の製造装置において、図 1 に示すように、管 P は、図示しない支持台に支持され、回転駆動部 11 により矢印方向に回転可能に支持されている。管 P の上方にレーザ溶接ヘッド 12 が配置されており、レーザ溶接ヘッド 12 は、光学系 13 とガスノズル 14 を有している。また、レーザ溶接ヘッド 12 は、光ファイバ 15 を介してレーザ発振器 16 が連結されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

センサ 21 は、管 P の回転速度及び回転位置を検出するものであり、制御装置 22 は、センサ 21 が検出した管 P の回転速度及び回転位置に基づいて回転駆動部 11、レーザ発振器 16、シールドガス供給部 18 を制御する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0060

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0060】

100 第 1 の管本体

101 第 1 孔（外周孔）

102 第 2 孔（中心孔）

1 0 3 嵌合孔
1 0 4 端面
1 0 5 凸部
2 0 0 第 2 の管本体
2 0 1 第 1 孔 (外周孔)
2 0 2 第 2 孔 (中心孔)
2 0 3 嵌合孔
2 0 4 端面
2 0 5 凹部
3 0 0 接続ピン
3 0 1 第 1 挿入部
3 0 2 第 2 挿入部
3 0 3 嵌合部
P 管